



学校通信

令和元年10月2日
東京都立葛飾盲学校長
田島 忍
(第7号)

1勝の重さ

主任教諭 藤波 暁

「1勝できたことは嬉しい、でも、優勝できなくて悔しいです。」これは、中学部スポーツ部のある生徒が語った言葉です。9月14日(土)に関東地区盲学校中学部フロアバレーボール大会が開催され、中学部スポーツ部の生徒7名が出場しました。全員が得点にからむ活躍をし、「3位」という優秀な成績を残しました。この言葉は、大会から1週間が経ち、生徒と戦いを振り返っていた時に、話してくれた思いでした。

中学部スポーツ部では、年間30回の放課後の活動を設定し、フロアバレーボールや陸上競技など、各種の大会出場に向け練習に励んできました。フロアバレーボール大会には、昨年も同じメンバーで出場しましたが、残念ながら「勝利」を経験することはできませんでした。それから1年、生徒たちは強くなるために努力を重ねてきました。自分たちで課題を見付け改善に向け取り組み、積極的に声を出し、仲間への的確な指示を出すこともできるようになりました。生徒たち自らが勝つための練習に取り組めたことは、この1年間の大きな成長だと思います。そして、初勝利を目指して臨んだ今年、埼玉県立特別支援学校埴保己一学園との戦いにおいて、ついに勝利することができました。

「優勝できなくて悔しい。」何と頼もしい言葉でしょう。「1勝」に満足しているのでは、と思っていたこちらの予想を遥かに上回る重い言葉でした。「勝つ」経験が生徒たちに力を与え、そこから生まれた真の思いなのだと感じました。これから、スポーツ部の生徒たちは、11月の陸上競技大会、そして、12月のゴールボール大会に向けて、さらに努力を続けていくことでしょう。ぜひ、温かい応援をお願いいたします。

小学部都内盲学校交流会

9月27日に筑波大学附属視覚特別支援学校で都内盲学校交流会があり、4・5・6年生が参加しました。都内4校の児童たちが一同に集まり、全体会の後、各学年に分かれて学年交流会を行いました。

「盲学校へいこうよ」「○×クイズ」「ボール回し」などそれぞれの学年が工夫こらしたゲームを楽しみました。閉会式では「友達賛歌(盲学校バージョン)」を全員で大合唱しました。とても楽しい時間を過ごすことができました。



〈小学部 高田〉

中学部3年 修学旅行

青空まぶしい秋晴れの中、9月25日から27日まで宮城県の白石、松島、仙台方面に行ってきました。白石では、白石城の天守閣に登り、甲冑の着用体験をしました。松島では、美しい松島湾を船で周遊したり、国宝瑞巖寺を見学したり、迫力あるオルゴールの演奏を楽しんだりしました。旧荒浜小学校では、被災した建物を見学し津波の怖さを実感し、防災について学びました。今回、旅を通じて仲間と深くかかわることができ、笑顔や感動、学びのある修学旅行になりました。



〈中学部 小原〉